

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号	◆D-1-1-1.
事業名	交通インフラ検討事業（仏浜）
事業費	総額 6,923 千円（執行額 6,923 千円（国費：5,539 千円）） 内訳：調査費 6,923 千円
事業期間	平成 25 年度～平成 26 年度
事業目的・事業地区	富岡町による復興まちづくり計画策定を支援するため、都市構造の骨格となる交通インフラの部分について、同時並行的に町と連携のうえ検討を行う。 （事業地区：富岡町大字仏浜 地内）
事業結果	設計業務委託の中で下記の検討等を行い、道路計画ルートをまとめた。 1. 道路概略設計 「富岡町復興まちづくり素案」「富岡地区沿岸区域まちづくり基本構想」と整合を図りながら、防潮堤計画、地形地質など周辺条件を考慮し、道路計画ルートを作成した。 2. 平面交差点予備設計 1 の区間の内、福島第二原子力発電所入口の交差点について、交差点容量などを考慮し、車線数や信号現示を設定した。
事業の実績に関する評価	<p>① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路計画ルート及び平面交差点設計を踏まえ、社会資本整備総合交付金を活用し平成 29 年度より工事に着手している。 ・概略設計と平面交差点予備設計の内容が基本データとして非常に有効であり、効率的な検討を進めることが可能となっている。 <p>② コストに関する調査・分析・評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本検討結果については、道路、まちづくり、防災と検討事項が多岐に渡り、各分野の専門的な知識を必要とすることや、復興まちづくり計画を考慮したルート比較表を作成したことを踏まえると、コストは適正なものである。 <p>③ 事業手法に関する調査・分析・評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・想定した事業期間 調査・設計：平成 26 年 1 月～平成 26 年 3 月 ・実際に事業に有した事業期間 調査・設計：平成 26 年 1 月～平成 27 年 3 月 ・当初は、富岡町の復興まちづくり計画にあわせて検討を進める予定であった。 ・しかし、復興まちづくり計画における町道との接続や環境省の焼却施設の設置位置の検討に時間を要したため、事業全体スケジュールの見直しを行った。 <p>○ 復興交付金事業計画の有用性、経済性や復興交付金事業計画の実施に当たり改善が可能であった点は、特になし。</p>
事業担当部局	福島県 土木部道路計画課 電話番号：024-521-7469